

新津市の事務事業のサービス水準は、新潟市と比べてどんな状態なのか？

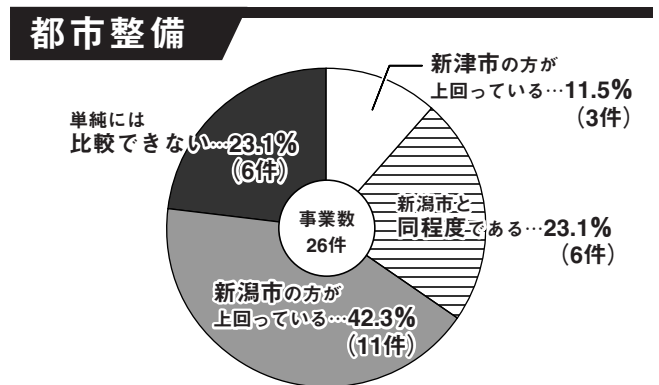
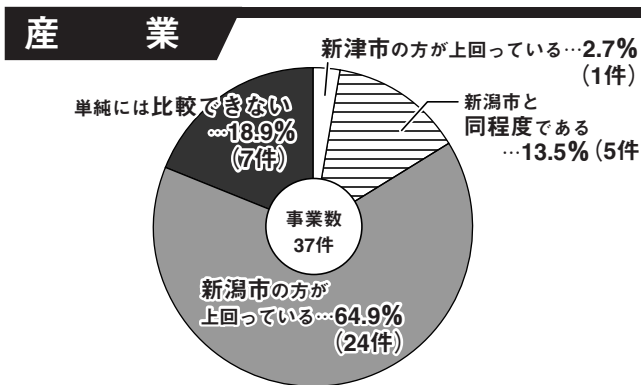
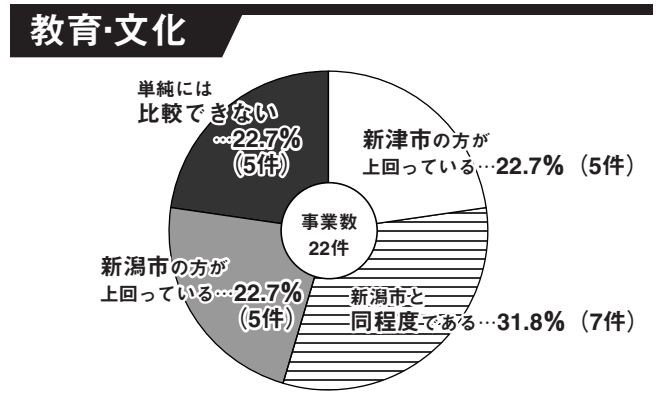
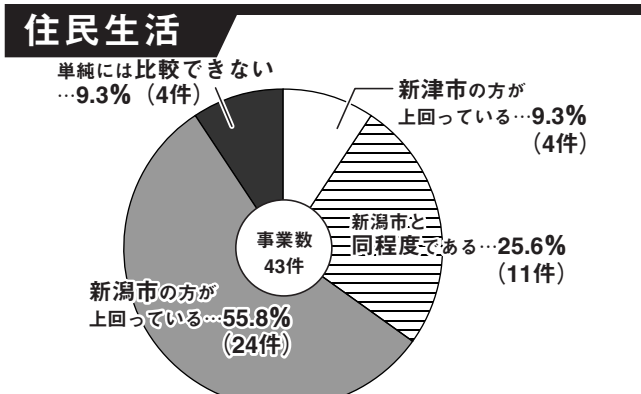
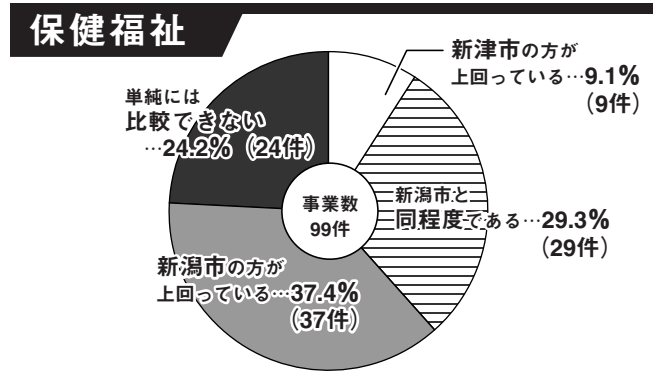
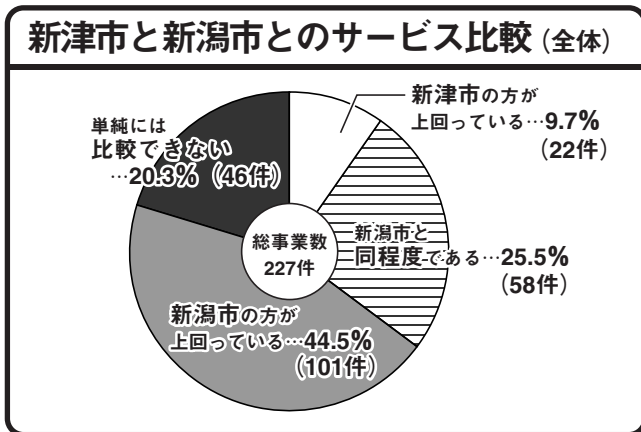
新潟市を基準とした事務事業評価

新潟地域合併問題協議会では、新潟市を基準に、12市町村の事務事業227項目を客観的に評価しました。下のグラフは、そのうちの新津市分です。新津市のサービスが新潟市のものと同じ程度か、または下回っているかを、各分野別に示しています。

総合的評価のポイント

- ①制度の有無
- ②対象者（対象となる住民の範囲）
- ③利用時間・回数（利用可能な時間や回数）
- ④利用料・助成金（利用者が負担する料金や受ける助成額）
- ⑤その他

ただし、事務事業はそれぞれの市町村における社会・経済状況や住民ニーズなどを背景に体系的に整備されてきたものなので、単純には比較できないものもあります。各事業が具体的にどのような評価を受けているかは、広報2月1日号でお知らせします。



◆合併についてご意見は 企画調整課 合併調査室 (☎956-8601 住所記載不要、gappei@city.niitsu.niigata.jp) へ。
 ◆合併に関する情報は 新津市ホームページ (<http://www.city.niitsu.niigata.jp/>)、または新潟地域合併問題協議会ホームページ (<http://www.niigatachiiki-gappei.jp/>) へ。
 ※第3回協議会で話し合われた資料は、企画調整課 合併調査室 (市役所3階) で閲覧することができます。